



商 工 会 報

あ ち

第 75 号

発行 阿智村商工会
電話0265-43-2241

編集 会報編集委員会

印刷 龍共印刷(株)

URL: <http://www.achimura.com/> メール: info@achimura.com



商工祭のクライマックスを飾る宝投げに夢中になる大勢のお客さん

第十回阿智村商工祭 好天に恵まれ最高の人出

商工祭実行委員長 大下晃平

商工会の一大事業、第十回商工祭が好天に恵まれ阿智祭と共に大勢の皆様にご参加頂き、盛大に実施することができました。

振り返れば、阿智の夏祭りも定着してきたので今度は商工祭をといた声が集まり、工業部が担当になり、平成十年に商工祭研究委員会を立ち上げて、宮田村と飯島町の商工祭の視察研修を行い研究を重ねました。

阿智村は、会地・伍和・智里と三地区の産業形態と交通面がそれぞれ違い、開催時期と集客についての問題点が出ました。そこで阿智祭との同時開催という形でスタートしました。今年は阿智祭は第四十回記念であり、商工祭も第十回を終えることができました。これも商工祭にご理解とご協力頂いた公民館又関係各位の皆様のお陰と心からお礼申し上げます。

今回の商工祭は、共通商品券の抽選会を行ったり、越前

和紙の手すき・足湯・占い等新しい企画を取り入れ、多くの人たちで賑わい、無事終了できました。

十年一昔と言われますが、阿智村商工会も西部地区広域連携、又浪合村商工会・清内路村商工会と合併し大きくなり、商工祭も節目かと思えます。このような祭り事が地域の発展に繋がるよう、商工祭を見直し今後も大いに盛り上げていかなければならないと思います。

また、商工祭の祭り事に長くお世話になってきました倉田神主さんも今回が最後で引退される事になりました。長い間ありがとうございました。最後に、この商工祭に協力頂いた多くの皆様に改めて御礼申し上げます。



共通商品券抽選会

西部地区広域連携事業

スローライフ
スローフード
運動推進事業

地元食材で新作おやき
全国販売目指す

地域の資源再発見

第三回 味くらべ大会開催される

地元の食材を生かした新しい名物「南信州OYAKI」を誕生させようと、十一月六日、東京青山などでフレンチレストランを経営し、現在若手フランス料理界の鬼才とされるレストラン&バーJ・植木将仁エグゼクティブシェフを審査委員長に迎え、「第三回味くらべ大会」を阿智村公民館で開いた。阿智村と飯田

市、根羽村のプロ料理人六組が出場し優勝を目指してオリジナルおやきを調理した。今回は「日本にこんなものがあるのか！全国にぶれないブランド作り」をキーワードに、「地元食材を最大限活かした今までに無い南信州OYAKIを作り上げよう」をテーマにした。競技では前回優勝チームの「石苔亭いしだ」や



6チームが作成したオリジナルおやき

飯田市上郷の「安藤」、根羽村の「お食事処たたら」、「ネバーランド」などの常連チームのほか、「智里東農事組合」「そば処すえひろあん」も初出場。それぞれ工夫をこらしたおやきづくりに挑戦していた。審査委員には阿智、平谷、根羽の村長さんと商工会長ら十人で、味・見栄え・創意工夫にポイントを置いて審査し、

シェフと味くらべ大会食談会



審査の講評を語る植木シェフ

ネバーランドチームの「南信州の恵み」が優勝した。ネバーランドチームの片桐丈さんは「初めて出場したので緊張したが、精一杯やった結果優勝できて本当にうれしい。多くの人に食べてもらえたら」と話された。審査委員長を務めた植木将仁さんは引続き事業に携わり植木シェフ監修のおやきを作り上げる計画で、現在二回目の試作品を手掛けている。新しいおやきをご当地グルメに育てることで、南信州が行楽客の通過点でなく、目的地にすることが狙いである。



①



②



③

- ①優勝した「ネバーランド」チームのおやき 具は、干柿、マスカルポーネチーズ、かぼちゃ、あんこ
- ②「ネバーランド」チームの片桐丈さん
- ③試食する審査員の皆さん

誘客の77%は愛知県、うちトップは名古屋市26%で豊田市は22%

国道一五三号線飯田街道そばめぐり・温泉めぐりスタンプラリーは平成二十一年二月一日から八月三十一日までの六カ月間、西部地区広域連携事業として開催した。後援には阿智村、平谷村、根羽村や観光協会、放送局等の協力をいただき、宿泊施設四施設、日帰り温泉施設二施設、そば店

十施設の十六施設で開催した。温泉施設には愛知県豊田市の「稲武どんぐりの湯」も加えた。抽選で二百十八名に当たる景品を用意して開催し、パンフレットは三万部作成し飯田下伊那と豊田市に配布した。全施設巡られた方も二名おり、初めてのお客様も訪れ、知られていなかったお店もこのラリーにより広く認知されたようである。



とよ田産業フェスタに出展

工業建設業部会部長 倉田英行

九月二十六日、二十七日の二日間、昼神温泉のお湯を運んで「足湯」を工業建設業部会の協力出展として、部員、職員延べ十人の皆様に参加して頂き実施しました。

会場の名古屋グランパスのホームでもある豊田スタジアムは、スタンドの看板も有名企業が顔を揃え、建物も大きく出展スペースも広大で、百五十四の出展数と出展者売上げ千五百万円の実績を後日知らされ、世界のトヨタと共に発展してきた豊田市商工会議所の規模の大きさを改めて実



足湯は気持ちいいかな

長野ものづくり ネット助成、出展支援等を利用して各企業が自社をアピール

感させられました。

足湯の利用者は、観光協会 で用意した四百枚のタオルが 足りなくなるほどで、対応に 休む間も無いほどでした。

今回初出展の運びとなったのは、三年前より智里支会と 豊田市が交流を続けていて、 商工会と村も積極的に交流に 参加し、昼神温泉のある阿智 村を多くの人に知ってもらい、 全産業に少しでもビジネスチャ ンスが増える様にとの出展支 援事業の一環です。

リーマンショック以来、商 工会員、工業建設業部会員を 取り巻く情勢も大き

く様変わりしていま すが、中京圏の企業 が昼神の旅館を買い 取ったり、個人の別 荘を建設するなどの 話を聞き、景気が悪 い時でも需要はある と感じます。

する機会を増やしてほしいと 考えます。



昼神温泉のPRも行いました

手描きポップで お店に活力を

当会では国の補助事業で全 県で取り組んでいる地域力連 携拠点事業を大いに活用する ため専門家派遣事業を積極的 に活用しており、今年度も様々 な分野で数十件の相談事業を 実施しております。その中で 店頭レイアウトなどに関して POP(ポップ)の研修会をぜ ひ開催してほしいとの希望が あり、さっそく開催しました。

POPとは店頭飾る商品説 明などを描いた小さなカード などのことですが、商品の店 頭販売ではPOPは小さくて も大きな効果が得られる販促 ツールです。

講師には、今年度西部地区 店舗のご指導を数多く手掛け ていただいている塩尻市のデ ザイナー宮原あや先生を迎え て「みんなで描けばこわくな い」をテーマに実施。従来の 講習とは違いそれぞれの筆記 具や受講者一人一人の書き方 の違いや特徴を生かすように、 先生がひとりひとり個別に指 導をしていたいただきました。ま ずは自分の名前を描くことで それぞれの特徴をつかんでい



にこやかな宮原講師と

スポーツの秋 各団体でスポーツ大会が行われる

商工会員親睦スポーツ大会は、マレット とゴルフの初めての同日開催で10月18日に 開催しました。マレットゴルフ大会は清内 路のふるさと村自然園で、ゴルフ大会は浪 合のあららぎカントリークラブで行いまし た。大会終了後、懇親会は合同で「辻乃園」 で盛大に行いました。また、各団体でもス ポーツ大会が行われました。

大会結果は次のとおりです。(敬称略)

- ・商工会マレットゴルフ大会
優勝：伊藤高明
レディース優勝：芦沢ミエ子
- ・商工会ゴルフ大会
優勝：井原忠亮
- ・法人会・青申会合同マレットゴルフ大会
日時：9月27日 優勝：玉井裕市
- ・食品衛生協会マレットゴルフ大会
日時：10月20日 優勝：伊藤修三

青年部

地域の元気は青年部から

部長 中島正博

青年部では今年度、役員改選を行い新しい役員を中心として例年通り各種事業に積極的に取り組んでおります。

夏祭りのバザーの余韻も冷めやらぬ八月下旬、埼玉県と東京方面へ視察研修に出発。

目玉は八月中しか見られないお台場の実物大ガンダム！日本のものづくりと世界に誇るオタク産業の底力に参加者一

同感動して帰ってきました。また埼玉県のサイボクハムでは豚を中心とした観光拠点に農商工連携の可能性を見出し、青梅市やお台場、柴又などで昭和レトロによる街づくりを見学しました。

秋の商工祭では毎年恒例の焼鳥などのバザーのほかに新たに子供たちに楽しんでもらうために射的ゲームを実施。こ

れがすごい人気で殺到する子供たちに対応するのに精いっぱい、あらためて阿智村パワーを実感した次第です。

また十一月には広域連携をしている根羽村商工会の青年部と交流会を行い、互いの事業活動について語り合い懇親を深めました。これからも同じ西部地区の仲間として共に地域づくりに協力し合っていきたいと思えます。

経済情勢は厳しさを増すばかりですが地域の元気を我々



賞品をねらって～

青年部が作り出していけるよう事業に尽力いたしますので今後も皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

女性部

気の置けない仲間と共に東京を満喫

副部長 渋谷則子

去る九月十六日、女性部恒例の研修旅行がありました。仕事ながら、なかなか旅行に行け

ない私ですが、商工会女性部という事で、堂々で行ける楽しみにしている行事です。

今回の旅行のメインが、皇居特別参観ということで、事前に宮内庁に申込み、許可をとりました。受付時間厳守で

出発が朝五時と早かったのですが、天気にも恵まれて、とてもよい拝観ができました。こ

の奥に天皇御一家がお住まいになっていると思つたら、なんとなく手を合わせ、頭を下げている私：昔の人みたい？昼食はホテルニューオータ

二最上階の「ザ・スカイ」にてバイキングを楽しみました。まわるバイキング？自分達の食べる所が動いて、料理がある所が止まっているので、食べたい物が目の前に来たら取りに行けばいいのに、欲ばかりなものだから、遠くまで歩いて取りに行つて自分のテーブルが分からなくなったり、デザートが多さについつい取りすぎておなかポーン！みんなで笑いながら、楽しい食事会ができました。その後、常に賑わっている巣鴨商店街を散策し、最後に小学校の修学旅行以来の東京タワーへ上りました。大展望台から見る大都会の景色は、見事なもの

でしたが、下において、下から見上げる東京タワーもなかなかビッグで、しっかり写メにおさめて来ました。帰宅も遅く長い一日になりましたが、とても欲ばりな一日を過ごせました。女性部のみなさん、楽しい一日をありがとうございました。来年はどこへ行くのかな、今から楽しみです。必ず参加したいと思えます。



CM大賞の出番を待つ皆さん

女性部では、今年浪合の「デイサービス えんばな」へ窓ふきのお手伝いに行つてきました。また、今年も商工祭バザーの売上金から、村社協へ寄付をさせていただきました。

支会だより

ふるさとCM大賞 優秀賞 受賞 浪合副支会長 近藤健一

シリーズ

我が家の秘蔵写真

長田屋商店
小池美紀子さん 所蔵

第46回



大正9年店の前で 左端が正人さん真中が治郎吉さん、二階には旅館の客がいる

長田屋商店三代目小池亨さんの奥さん美紀子さんにお話を伺いました。
亨さんの祖父である治郎吉

さんは飯田市山本竹佐で庄屋でしたが、火災で家を焼失したり請判をして財産を失くしたため大正初め息子の正人さ

んが十六歳の時に清内路に越して来ました。清内路では養蚕や百姓をやるつもりだったのですが、家の側に川が流れていたため豆腐作りも始めました。清内路は木曾から飯田へ抜けていく中間地点になり、旅人がここで一泊するため旅館も始め、また味噌や酒等も売るようになりました。当

昭和31年初めて購入したオート三輪と亨さん



二台目購入のトラックに炭を積み大平峠を越える

時は女中さんを二人雇い、旅館と店は正人さんの奥さんが切り盛りしていました。
昭和九年には俳人の「山頭火」が宿泊し、俳句を残しています。
「酒がうますぎる
山の宿にいる」
昭和三十年頃清内路は炭焼きが盛んで亨さんが村で最初の車を購入し、村中の炭を集めて飯田や塩尻まで運びました。昭和三十七年には祖先が



昭和37年、国道昇格御祝
清内路中学校前に車やオートバイがパレードする為に集まった。

清内路出身の政治家川島正次郎副総理が力を尽くされ、県道が国道に昇格し村中をパレードして御祝いしました。
正人さんは初代商工会長、息子の亨さんは三代目の商工会長としてご活躍されました。
豆腐作りは百年弱の間ずっと続けられ、今では地元産大豆を使った寄せ豆腐や油揚げがなんもどきも製造し、お客さんに大変好評です。

講習会のお知らせ

聴講無料



スイスに学ぶ 観光の理想 観光カリスマに聴く!

不便だから作れる魅力がある

JTIC.SWISS 代表
内閣府・国土交通省・農林水産省認定
観光カリスマ 山田 桂一郎 先生



平成22年2月10日(水) 阿智村中央公民館ホール
午後1時30分～3時30分

「飽きさせない」仕組みづくりとは! ?
「時間消費」促すプログラムの秘密!

主催:阿智村商工会・温泉おかめ会・長野県下伊那地方事務所

企業探訪・会員紹介

No.65

オザサマレットゴルフ場

住 所 阿智村浪合荒谷
 代表者 下山定久
 営業日 4月上旬～12月下旬
 料 金 1日 500円 (村内は1日 300円)

浪合信号手前入口を上った所にオオザサマレットゴルフ場があります。9ホールごとの3コース、全27ホールあり、春は新緑、夏は涼風、秋は紅葉…と大川入山を望む豊かな自然の中でのんびりプレーできます。

下山さんは会社を退職後、皆さんに楽しんでもらおうと、重機を使って一人で一年かけてマレットゴルフ場を作ったそうです。現在、農業をしながら奥さんと二人で経営されています。

マレットゴルフと共に岩魚の釣り堀もあり、釣った岩魚の塩焼きや焼肉も楽しめます。5年目になる今年は飯田市をはじめ豊田や名古屋方面からもお客さんが来て楽しんでくれたそうです。



マレットゴルフのお客さんと一緒に(右端がご主人、左端が奥様)



あちむら・ふくまるくん 共通商品券

- 12月1日より発売しています!
- 使用期間は平成22年5月31日まで。



商工会よりお知らせ

〈年末年始のお知らせ〉

12月29日～1月3日… **休業**

1月4日 仕事始め

緊急連絡先

木下事務局長 090-2649-5616

片桐経営指導員 080-5143-2508

今井経営指導員 090-8032-0848

新年祝賀会のご案内

清内路村商工会との合併に伴い、新阿智村商工会がスタートして早くも1年経過しました。

平成22年は良い年になることを願い、商工会員(家族、従業員の方対象)関係の方での新年祝賀会を下記のとおり開催します。多数のご出席を願っておりますので気軽にお出掛け下さい。

日 時 平成22年1月22日(金)
午後3時より

場 所 湯多利の里 伊那華

内 容 橘家圓十郎師匠の寄席

＜プロフィール＞

本 名 鈴木 剛 (すずきたけし)

出身地 長野県飯田市

芸 歴 平成3年橘家竹蔵に入門

前座名「亀蔵」

平成3年12月 楽屋入り

平成6年11月 二つ目昇進

平成17年9月 真打昇進

橘家圓十郎に改名



編集後記

今年度第二号の会報を年内に発行することができました。ご協力いただいた皆様、誠に深く感謝申し上げます。今回、会報の定番とも言う「秘蔵写真」と「企業探訪」は清内路と浪合の合併の方を取り上げました。併せて大所帯になった会員同士が同じ仲間としてより親密になるには、お互いよく知ることを始めたいです。多くの方から、お面登場していただき、お助けの相互理解を深める一助に、なれたいと思います。

虎岩良知
 会報編集委員長